

平成 27 年 11 月 4 日

一般社団法人全国信用組合中央協会
会 長 渡 邊 武

日本郵政グループ3社の株式上場について

本日、日本郵政グループ3社（日本郵政株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社かんぽ生命保険）の株式が東京証券取引所に上場されました。

日本郵政グループ3社の株式上場は、郵政民営化への道筋をつける上で重要なステップと認識しており、今後は、株式市場を通じた市場規律の下で企業価値の向上に取り組んでいくものと理解しております。

しかしながら、ゆうちょ銀行は、今回の上場及び株式の一部処分後も引き続き政府の影響力が存置され、民間金融機関との公正な競争条件が確保されない状況が続くこととなります。このような状況下での預入限度額引上げや新規業務の拡大は認められるべきではないと考えております。

信用組合業界としては、ゆうちょ銀行が地域の金融システムや金融市場への影響を考慮しつつ、地域や地域金融機関と共存・協調することで、利用者の利便性向上、地域の活性化に貢献されることを強く期待いたします。